

## 授業での活用（実践報告例）

【情報コミュニケーション科】

### 1) 使用ソフト名（価格）

- ・ iTunesU（無料）



### 2) 使用状況

学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数／授業時数)
本1	普通科	社会と情報	1 / 2

### 3) 使用例および生徒の反応

- ・ 課題を配布し、自宅で取り組み提出

昨年度より、新しいバージョンが配信されたことで、課題の提示・提出・採点のフィードバックできるようになった。これにより、授業内容に合わせて、授業外課題を速やかに配布することができ、生徒の課題への取り組み状況を把握しやすくなった。iPadを使った新しい課題の提出方法に違和感を覚える生徒もいるが、個別にフィードバックすることで、課題への取り組みに意欲を示すようになった。



### 4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

- ・ 現在は、課題を提示した際にはその旨を生徒に直接声かけしているが、将来的には、生徒が自発的に課題や内容を確認できるように、更新頻度を高める必要がある。更新頻度を高めるためには、授業とは別に多量の資料を用意するため、前年度からの細かなコース編成の計画が必要である。